

2025 年 6 月 25 日

課題名：当院に搬送された 2020 年からの 5 年間ににおけるマダニ媒介感染症(SFTS,日本紅斑熱)の症例検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、マダニ媒介感染症(SFTS,日本紅斑熱)について、上記 2 疾患の臨床症状や血液検査結果の違いについて調べています。本研究では、2020 年から 2025 年の 5 年間に当院へ搬送されたマダニ媒介感染症患者さんを対象に、年齢・居住地域・臨床症状・血液検査結果・合併症の有無等について比較・検討し、診断・治療体制の強化に資する知見を得る事を目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2020 年 1 月から、2025 年 5 月までの間に、SFTS または日本紅斑熱であると診断された方。

◆研究に使用される情報・試料◆

「年齢」「性別」「居住地域」「職業」「感染した場所」「時期」「初発症状」「皮疹・刺口・痂癬の有無」「発症までの期間」「ショックの有無」「合併症の有無」「AST」「ALT」「LD」「CK」「BUN」「Cre」「血小板数」「白血球数」「RBC」「Hb」「CRP」「フェリチン」「血尿・たんぱく尿の有無」「治療内容」「ICU 入室の有無」「入院期間」「転帰」

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2025 年 7 月 15 日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

救急科 研究責任者 重本智香

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難であるとの理由が認められ、倫理的観点及び科学的観点から実施についての承認、また当院院長の許可が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明